

## 平成28年度第1回明石市地域包括支援センター運営協議会 会議要旨

日 時:平成28年6月30日(木)午後2時～午後3時30分

場 所:明石市民会館第3・4会議室

出席者:(委員:五十音順、敬称略)

井上 加枝子、下戸 博美、下村 隆一、永谷 忠司、野口 明良、藤原 恵美子、  
藤原 慶二、矢野尾 ひとみ

(事務局)

高年介護室 松岡、十川、深見、松井

明石市社会福祉協議会地域包括支援センター 八田、秋末、梶木、百井、荒家、大國

明石市医師会地域包括支援センター 馬田、佐々部、赤松、鈴木、草野

在宅介護支援センター協議会 山端

議事要旨:

1 開会

2 議事

1)平成27年度明石市地域包括支援センターおよび在宅介護支援センター事業報告

社会福祉協議会地域包括支援センター、医師会地域包括支援センターより、各事業の活動報告、および平成27年度決算の報告を行う。

高年介護室より、在宅介護支援センターの事業実施報告を行う。

質疑応答・意見

【委員】

指定介護予防支援の件数が増加している理由で、サービス調整を要するケースがかなり増えた、という報告だったが、具体的にどんなケースが増えたのか。

(回答)

ニーズや相談が多様なため、調整に時間がかかっている。自己決定を重視する関わりをしているため、家庭訪問や事業所への調整に時間を要している。また、ケアマネジャーの交代も多く、引継ぎのための訪問等も増えている。

【委員】

新総合事業に向けて、社会資源がないことが懸念されているが、それに対し、地域包括支援センターとして、市としてどのようにしていこうとしているのか。

(回答)

市の取り組みとしては、昨年度から実施している生活支援体制整備事業、今年度新たに、生活支援ネットワーク事業、シニア活動応援事業を実施している。また、自主グループ活動支援事業を発展させ、地域の活動の場を充実させていく。今後は、介護サービス事業者の方々にも地域貢献の観

点からご協力いただきたい。

## 2)平成28年度明石市地域包括支援センター運営事業計画

社会福祉協議会地域包括支援センター、医師会地域包括支援センターより、各事業の計画を報告する。

### 質疑応答・意見

#### 【委員】

病院に入院している患者で、ケアマネジャーもついておらず、このまま在宅に戻すことが難しい場合、病院から地域包括支援センターに相談することもできるのか。

(回答)

相談してほしい。在宅介護支援センターや居宅介護支援事業所との連携もしていく。

#### 【委員】

若年性認知症について、どのようにデータを集めるのか。65歳以下だとなかなか相談が上がってこないことが多いので、高齢部局だけではなく、障害者部局や健康づくりなど、市の関係機関で情報交換をする、認知症疾患医療センターとの連携をするなども必要ではないか。

(回答)

今後検討していきたい。

## 3)指定介護予防支援一部委託事業所の承認選定について

事務局より説明し、承認を得る。

## 4)ふたみ総合支援センター運営事業報告について

### 事務局より説明

高齢者だけではなく、障害者、子どもも含めた相談対応の拠点づくりを目指した、パイロット事業を実施。出張相談(福祉なんでも相談)では、障害者と子どもに関する相談を受けている。今後は、地域総合支援センターの設置に向けた検討を行う観点から、複合多問題や支援困難ケースへも積極的に対応していきたい。

## 5)認知症施策の取り組み状況報告

### 事務局より説明

認知症ケアパスの作成と、認知症初期集中支援チームの活動状況について報告する。認知症ケアパスについては、9月頃完成、配布予定。認知症初期集中支援チームについては、今後、対応状況をみながら、各関係機関への広報を検討していきたい。